



山形県男女共同参画センター

# チエリア

CHERIA

2023. Spring  
vol.

66



写真提供:志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会

## 志田 周子 しだ ちかこ

1910年西村山郡左沢町(現大江町)生まれ。医師。

西村山郡大井沢村(現西川町)の大井沢尋常小学校を経て、山形県立山形第一高等女学校(現山形県立山形西高等学校)に進学。村で初めての女学校生と話題になる。1928年、東京女子医学専門学校(現東京女子医科大学)に進学し1933年に同学を卒業。1935年、「3年でいいから」という父莊次郎の懇請で、当時無医村だった大井沢村に戻り、唯一の村医となる。以後20年以上にわたり無医村の地域医療に尽力しつつ、婦人会長、村会議員などを歴任した。同時に結城哀草果に師事するアララギ派の歌人としても活躍した。1959年、保健文化賞を受賞。その他医師会、県知事から数々の表彰を受賞した。

1962年 永眠。

表紙:山形県のゆかりの女性

61号から様々な分野で活躍された山形県ゆかりの女性たちを紹介しております。

## CONTENTS

- 2-3 令和5年度山形県男女共同参画センター事業のご案内
- 4 写真展スウェーデンのパパたち開催
- 5 チェリア塾専門コース  
中学生のための男女共同参画パンフレット
- 6 男性セミナー 開催報告  
男女共同参画地域講座 開催報告
- 7 チェリアの仲間になりませんか?CHERIA登録団体紹介
- 8 伊藤館長コラム

# 参画センター事業のご案内

創っていくものです。どうぞご参加ください。



## 【 県民の意識改革を目指して 】

### 県民企画事業

男女共同参画社会実現のために、団体・グループなどが企画、実施する各種講座、調査研究等の優れた企画に対して助成します。1件20万円(3/4助成)を上限とし、2件程度の募集とします。

- 募集期間：4月中旬～5月中旬
- プレゼンテーション及び審査会：6月中旬

### 中学・高校教育の場における男女共同参画学習の推進

中学生を対象とした男女共同参画について考えるリーフレットを作成し、県内すべての一学年生に配布します。

### 男性セミナーの開催

男女共同参画を一層推進するため、男性の参加を促すセミナーをチェリア塾ネットワークとの協働で実施します。

### 男女共同参画週間記念事業

6月23日～29日の男女共同参画週間に、男女共同参画社会づくりを進めるための啓発事業を、県・市町村・女性団体等と協力して各地域において実施します。

遊学館等においてパネル展示を行うほか、他団体へパネルを貸し出します。またラジオ等による広報を行います。



### DV防止の普及啓発の推進

夫婦や恋人など、親しい間柄の暴力をなくすことを目指して、私たちの意志を表し暴力防止の理解を深めるために、11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間、パープルリボンプロジェクトに県内市町村と一緒に取り組みます。

遊学館等において意識啓発のためのパネルやポスター展示、パープルリボンブローチやリーフレットを配布します。また、期間中、DV防止をテーマとした一般県民向けのセミナーを開催します。



## 【 男女共同参画に関する相談とその支援 】

### 相談業務

#### 一般相談

電話・面談(面談は要予約)

月・火・水・木・土……………9:00～17:00

金・日・祝日……………13:00～17:00

休館日

(毎月第1・第3・第5月曜日、毎月第3日曜日、年末年始)を除く

#### 男性相談

電話

毎月第1・第2・第3水曜日……………19:00～21:00

#### 専門相談

面接

##### 法律相談

- 毎月第2・第4木曜日

14:00～16:00 (無料 要予約)

##### こころの相談

- 毎月第2・第4土曜日

14:00～16:00 (無料 要予約)

一般相談専用電話 023-629-8007

男性相談専用電話 023-646-1181

### 相談員研修

県内の各相談機関で相談に関わっている方を対象に「男女共同参画の視点での対応」を学び、活用していくための研修会を開催します。

#### 相談機関初任者研修会

- 期日：5月(予定)
- 対象者：相談業務初任者(概ね3年未満)

#### 相談機関実務者研修会

- 期日：9月(予定)
- 対象者：相談業務実務者





# 令和5年度 山形県男女共同

## 男女共同参画社会は、皆さんと一緒に

### 【 女性の活躍推進を支える人材育成 】

#### チェリア塾の開講

女性の活躍を推進するうえでのキーパーソンや女性リーダーの育成を目的に、学習講座「チェリア塾」を開講します。

#### チェリア塾基本コース

男女共同参画に関する基本的な知識と考え方を身につけ、企業や地域において、男女共同参画を推進するキーパーソンや女性リーダーを育成するとともに、そのネットワーク化を目的として開催します。

- 期日：未定
- 会場：置賜地域
- 参加費：3千円



#### チェリア塾実践コース

チェリア塾の基本コースで身につけた知識をより高め、その知識を生かし実践力を身につけるために開催します。原則として、前年度の基本コース修了生を対象とします。

- 期日：未定
- 会場：庄内地域
- 参加費：3千円



#### チェリア塾専門コース

チェリア塾修了生や県男女共同参画推進員を対象に、男女共同参画をわかりやすく伝えるためのワークショップ技法を学ぶ講座や、男女共同参画を理論的に学ぶための「やまがた緑塾」を実施します。

- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料

#### やまがた女性キャリアアップセミナー

企業で働く女性を対象に、職場で活躍するために必要な様々な能力「リーダーシップ」、「コミュニケーション力」、「情報活用力」等の中からテーマを選定してセミナーを開催します。

- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料



### 【 地域の男女共同参画を進めるために 】

#### 男女共同参画連携会議の開催

県内の各総合支庁・各市町村・男女共同参画施設・男女共同参画推進員等と連携を図りながら地域での男女共同参画の取組みの拡大と各種施策・事業の効果的な展開を県とともにを行います。

#### 地域男女共同参画ネットワーク活動支援事業

県内4ブロックに形成された男女共同参画地域ネットワークの自発的活動の活性化を図るため、男女共同参画を推進する学習会、イベント等を支援するとともに、ネットワーク自体の拡大・深化に向けた様々な活動に対しても支援していきます。

#### 男女共同参画地域講座の開催

市町村を中心とする各種団体等で構成する実行委員会主催での公開講座や、市町村における男女共同参画推進のための連続講座等に対して支援します。

#### 男女共同参画推進員の活動

地域における身近な男女共同参画を推進するため、各地域に男女共同参画推進員を配置し、普及啓発活動に総合的に取組みます。また、企業や教育機関等にも広く周知を図り、推進員のより広範な活用を図ります。

#### チェリアフェスティバル山形2023の開催

男女共同参画社会づくりをめざして活動している団体・グループの活動を発表するとともに、県民の皆様との交流を深めます。アトラクション、ワークショップ、展示、屋外にぎわいコーナー、講演会等を開催します。

- 期日：未定
- 会場：遊学館



※写真はチェリアフェスティバル2022

#### 団体・グループ活動活性化事業

登録団体が参加するネットワーク会議を原則として年1回(3月)に開催します。会議では、事業に関する提案・周知のほか、チェリアフェスティバルに関する意見交換等を行います。

#### 学習会等支援事業

団体・グループが自ら企画、実施する男女共同参画に関する講演・研修会等に対し、その講師の謝金及び旅費交通費を助成します。(上限額2万円)

写真展

スウェーデンの  
パパたち

12月24日(土)～12月26日(月)、遊学館1階において、写真展「スウェーデンのパパたち」を開催致しました。



育児取得率の高いスウェーデンのパパたち、平日の昼間にベビーカーを押している姿は珍しい事ではなく、日常の風景となっています。

そんなスウェーデンのパパたちが育児に奮闘する様子を写真家ヨハン・ベークマン氏が撮影、25点の作品を今回山形県で初めて写真展「スウェーデンのパパたち」にて展示致し

ました。期間中、沢山の方に来場いただき写真展を鑑賞してくださいました。

写真を通して育児に関わる大切さや喜びを感じて頂けたと思います。

写真展は世界65か国を超える国で展示、日本国内では47都道府県、96会場で展開され20万人を超える方にご覧いただきました。

写真展 スウェーデンのパパたち

2022.12.24(土)～12.26(月) 9:00～20:00  
遊学館1階 カフェレストラン前展示スペース(山形市緑町)

©Johan Birman

多くの男性が育児休暇を取得している国、スウェーデン。平日の昼間にパパたちがベビーカーを押している姿を見かけるのも珍しくありません。  
今回写真家ヨハン・ベークマンが、6か月以上の育児休暇を取ったパパたちの姿を撮影しました。  
なぜパパたちが子どもたちと一緒にいることを選んだのか、どんな経緯ができたのか、仲良くい親子の写真と、パパのメッセージをご紹介します。

主催:山形県男女共同参画センター「チェリア」  
山形県しあわせ子育て応援課女性・若者活躍推進課(023-630-3269)

写真家  
ヨハン・ベークマン

写真提供:スウェーデン大使館

世界報道写真展をはじめピクチャーズ・オブ・ザ・イヤー(POY)、ソニー・アワード、ナショナル・プレス・フォトグラフィーズ・アソシエーション(NPPA)、unicefフォト・アワード、スウェーデンの有名な賞を受賞しています。二児の父。



～スウェーデンの育児休暇～

スウェーデン政府で導入「パパ・クォータ制」

スウェーデンは父親を含めた育児休業制度を1974年に導入しました。しかし、20年後の男性の取得率は10%にも及びませんでした。

そこでスウェーデン政府は「パパ・クォータ制」(育児休業の一定期間を男性に割り当てる制度)を導入しました。自分たちの子どもが生まれるか、養子縁組をした場合、2人で計480日間の育児休業をとる権利がありますが、夫婦がお互いに譲り合えない日数としてそれぞれ90日間が割り当てられています。父親が育児休業をとらなければ、割り当て分の賃金保障期間はなくなってしまうという仕組みがパパ・クォータ制です。この制度が功を奏し、スウェーデン男性の育児休業取得率が90%と高い水準となりました。日本では男性の育休取得率が13.97%、女性が85.1%(2022年厚生労働省より発表)と依然として男女の育児休業取得率に大きな差があることが分かります。

日本では

2022年10月に産後パパ育休が制定

2022年10月に産後パパ育休が施行されました。産後パパ育休は、子が1歳(最長2歳)までの育児休業制度とは別に取得可能で、子の出生後8週間以内に4週間まで取得可能とされます。

育児休業制度の改定によって、男性だけではなく社会全体として育児=女性がするものというアンコンシャス・バイアスが払拭され、男性も女性もワークライフバランスを自由に選択できる社会へとつながってほしいと願います。



# 報告 チェリア塾専門コース

「男女共同参画ワークショップ技法の習得」をテーマに、チェリア塾修了生と県男女共同参画推進員を対象に、チェリア塾専門コースを開催しました。今年度は、今後出前講座等の講師として活動する事を想定し、個人単位でワークショップを実践発表しました。

チェリア広報委員が参加しました。

今回の発表者は男女とも同数だったので、男性側からのアプローチ方法も知ることができ、大変貴重な機会でもありました。過去の講座で習得した実践技法をフルに活用し、多少の緊張や戸惑いがありながらも、自信をもってワークショップの実践を行っていました。まさに本番さながら、すぐにでもお近くの地域や団体で、出前講座を開催できそうです！

## 第1回 実践の準備

日時/令和4年11月13日(日)10時~16時  
会場/遊学館3階 第3研修室

実践に向けて、基本的なファシリテーションスキルを学びました。ワークショップの目的を考えながら、実践するアクティビティを決めました。



## 第2回 実践STEP1

日時/令和4年12月10日(土)10時~16時  
会場/遊学館2階 学習室

前回決めたアクティビティを各自実践発表しました。KJ法を用い、客観的にふりかえり、実践STEP2に備えました。



## 第3回 実践STEP2

日時/令和5年1月22日(日)10時~16時  
会場/遊学館3階 第3研修室

実践STEP1の改善点を修正し、再度実践に臨みました。自分の個性や特徴を活かした、オリジナリティに溢れたワークショップとなりました。



# 中学生のための男女共同参画パンフレット

中学・高校といった学校教育の中で男女共同参画の意識を醸成することは、非常に重要なことです。このためチェリアでは、平成21年度に男女共同参画について考えるための学習教材として「男女共同参画学習ノート」を作成し、県内全中学校の第1学年を対象に配布してきました。

平成26年度からは、学習教材としての学習ノートとは別に、男女共同参画の視点から就きたい仕事や家庭生活の営み方について考えるとともに、将来の進路を考えたり学校生活を有意義に過ごすための意欲の喚起を促すようなパンフレットを作成し配布しております。令和5年度も引き続き全中学校に配布し、その活用を進めます。



01 男性セミナー開催報告

男らしさって何？

ジェンダーバイアスを考えるABD

【実施団体】チエリア塾ネットワーク最上

チエリア塾ネットワーク最上メンバーで（社）ABD協会認定ファシリテーターの阿部和恵さんを講師に迎え、杉田俊介著の『男がっらい！資本主義社会の「弱者男性」論』をテーマ図書にしたABDがオンライン開催されました。ABD（アクティブ・ブック・ダイアログ）とは、参加者が分担して冊の本を読み、内容を要約して発表、対話を通じて理解を深めるワークショップ型読書会のことです。

男性が抱える生き辛さやステレオタイプな男らしさに捉われた生き方の危うさについて考える機会とするため、事前に本を読み、担当ページの要約文（サマリー）作りに取り組みました。当日はリレー形式で各目のサマリーを共有、2回のグループワークでは、「男はこうあるべき…」という思い込みや圧力に傷つき絶望する弱者男性たちがその後も生きていくのに何が必要か等の意見交換を行いました。

「男も辛い気持ちを吐き出しシエアして良い」「弱さを認め、向き合いながら、自分をケアすることも大事と感じた」との感想や、「こうしたセミナーに参加する男性は少なく、毎回参加者の中で自分はマイノリティ。男女共同参画社会実現に対し、男性側がまだまだ前のめりになっていない現状がある」との課題も挙げられました。



▲ 男性セミナーに参加した受講者の皆さん（男性7名・女性13名）



▲ 令和5年1月22日（日）開催



02 令和4年度

男女共同参画地域講座

【題名】安藤哲也氏講演会

働き方改革で一步先ゆくライフデザイン

～ワークライフバランスを自分ごとで考えよう～

【講師】NPO法人ファザリング・ジャパンファウンダー

代表理事 安藤哲也氏

【主催者】安藤哲也氏講演会実行委員会

【共催者】Tsunagu・天童市男女共同参画社会推進委員会

【期日】令和4年10月19日（水）18時～20時30分

【会場】イオンモール天童 2階イオンホール（参加者）50名

講師である安藤氏は、「笑っている父親を増やしたい」という思いから全国各地で講演や企業向けセミナーなどを行い、近年は、男性の育休推進や管理職養成事業などにも積極的に取り組んでいます。今回の講演では、男性が育休を取得するメリットや、「イクボス」として企業のトップがすべきことなど、一人一人が人生を最大限に楽しみ、豊かに生きるにはどうすべきか、自らの経験に基づきお話いただきました。

講演後のワークショップでは、講演で印象に残った内容を参加者同士で共有しました。講演後に自分の考えを人に話すことでアウトプットができ、有意義な時間となりました。

仕事や育児、地域との関わりや自分の趣味など、すべてを楽しむ安藤氏の姿が大変印象的でした。誰もがいきいきと働き、人生を自分らしくデザインできる社会を目指していきたいと参加者全体で再認識しました。



チエリアでは男女共同参画社会づくりを推進する、市町村や地域の活動団体・グループが行う講演会等の開催を支援しています。今回は村山地区講座（天童市）を紹介します。

# CHERIA登録団体紹介

チェリアでは、団体・グループ登録制度を設けております。登録団体になると、団体活動室や学習室、印刷機やロッカーが無料で使用できるほか、チェリアより広報誌や事業・イベントの案内をお送りしますので、男女共同参画に関する講座やイベントの情報を得ることができます。登録は随時受付中です！詳しくはチェリアまで！

girasole (ジラソーレ)は、ヴァイオリン・マリンバ・ピアノによるアンサンブルグループです！

## girasole 実行委員会

ジラソーレは、幼稚園で偶然同じクラスだった子供を通して出会った3人の音楽家、ヴァイオリン奏者の高橋悠莉と、マリンバ奏者の青木紗央、ピアノ奏者の高橋舞花によって2020年に結成しました。

それまで子供の幼稚園でのイベントや、被爆ピアノ平和コンサート等で一緒に演奏していましたが、もっと周りのみんなに気軽に聴いてもらえるコンサートをしたい!との思いから、2021年12月に初めて0歳から入場可能で子供も大人も楽しめるワンコインコンサートを自主企画し、遊学館ホールで行いました。午前、午後の2回公演は、コロナ禍にも関わらずたくさんのお客様にご来場いただき、その多くは比較的小さいお子様のいる家族連れで、お子様のコンサートデビューになった方もいらっしゃった様です。コンサートは、休憩なしの約1時間のコンサートで、お子様の体調に合わせて会場とロビーは出入り自由のご理解を呼びかけました。

ヴァイオリン、マリンバ、ピアノという編成は非常に珍



しく楽譜もない為、演奏する曲はどれもメンバーがアレンジをしています。0歳から入場可能といっても決して小さな子供のための選曲に偏ることなく、楽器の良さを活かして、大人もしっかり楽しんでいただけるような有名なクラシック作品や、ポピュラー作品を取り上げています。

昨年も今年も7月と12月の年2回の開催(いずれも遊学館ホール)を主に活動していますが、もっと大人のためだけのコンサートもやっていただきたいなどのお声も届いています。より多くの方々にも楽器の魅力を知っていただくと共に、生演奏のコンサートに気軽に足を運んでいただけるよう、活動が広がると嬉しいです。

### 【お問い合わせ】

TEL : 080-3932-1020 (青木紗央)  
E-mail : girasole2020trio@gmail.com  
URL : <https://www.saoaoki.com/about-1>



女性が世間から与えられる「役割」(娘、母、妻、嫁、etc...)にしばられず、自分のやりたいことができる社会へ。

## 女性応援NPO Sisterhood (シスターフッド)

私たち「女性応援 NPO Sisterhood」は、全ての年代の女性たちの人生に寄り添い、女性たちがより自由に安全に生きられる社会にしていこうと行動する任意団体です。2022年の4月に立ち上がり、会員は現在8名。山形県内外からの参加者がいます。

さまざまなハラスメントやDV、ストーカーや性暴力など、女性を苦しめる多くのことがどうして起きるのか。どうやったら今苦しんでいる人と繋がれるのか、世の中を変えていけるのか。そういったことを丁寧に学びながら、最終的には「アクティブ・バイスタンダー(行動する傍観者)」として、女性の生きやすさにつながるアクションを実践していく人を増やしていくことがミッションです。

今は主に、ジェンダーについて学ぶ講座の開催や、困窮する学



生さんへの食料支援を行っています。出張講座やワークショップも承っておりますので、職場のハラスメント研修等にもご利用ください。

### ◆ 主な事業

- ・ジェンダーワークショップ
- ・ジェンダー関連図書のブックトーク(配信)
- ・フードドライブ/フードパントリー(学生さん向け)
- ・一般家庭の片付け/ハウスクリーニング



### 【お問い合わせ】

山形県山形市緑町4丁目10-3 3階B  
TEL : 023-676-5352  
E-mail : sisterhood.npo@gmail.com  
(お問い合わせはメールにてお願いいたします)





## 学校教育のなかのジェンダー

伊藤 眞知子

私は大学で長年、ジェンダーに関する授業を担当してきました。「学校教育のなかのジェンダー」は真っ先に取り上げるテーマです。なぜなら、多くの学生さんにとって学校は、平日の長い時間を過ごし、それを小・中・高の12年間経験したうえで大学に入学している、それほど身近な場であるためです。

ジェンダー(男女共同参画)の視点で学校を見ると、そこは例えば「黒いランドセルを背負う男の子と赤いランドセルを背負う女の子」に象徴されるような世界でした。つまり、いつも「男女」で区別され、多くの「も」が性別によって決められていました。あるいは「男女別名簿」が「普通」当たり前前で、いつも男子は先(優先され)、女子は後(待たされ)という方でした。生徒会長は「男子」がなるもので、生徒会長選挙で最多票を獲得した「女子」は辞退せざるを得なかったという経験談がきっかけがありました。

けれども現在は、ランドセルの色はまことにカラフルで、子ども自身が選べるようになり、「性別によらない名簿(混合名簿)の学校は増加し、女性の生徒会長が大勢活躍するようになっていきます。」「男女平等」であるはずの学校のなかに、必要のない「男女の区別や性別で異なる扱い」という「問題」が指摘され、変更が求められるようになったからです。男子は優先、女子は待つのが「当たり前」、あるいは男性が「長」女性に「副」が「普通」と、知らず知らずのうちに「学習」してしまうこと(隠れたカリキュラム)がない方向へと向かっているのです。制服を「男女」で固定せず選択可能にしたり、校則を見直したりする学校が増えていますね。それでもまだ、女子は文系、男子は理系といった進路の偏り、女性の管理職が少数であること、教科書のなかの男女のステレオタイプな描き方等々の課題が残っています。

「男女だけでなく多様な性のあり方を尊重する方向へと社会は動いています。学校が、性別にかかわらず、児童・生徒たちが「自分らしく」生き生きと過ごせる場になるよう、大人たちが責任をもって環境整備を進めていきたいと思います。」



2021年4月からチェリア館長、東北公益文科大学名誉教授

## お知らせ

広報誌『チェリアVol.64』の表紙を飾りました大関若緑のウィキペディアの項目にチェリアが追加されました!!  
ご連絡を頂きました東京ウィメンズプラザ様、ありがとうございます。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/若緑>

### 脚注

### 注釈

1. ^ 後年、昭和31年九月場所で初土俵を踏んだ。最高位三段目の力士、若緑舞臺之原がいるが本職の若緑とは関係がない<sup>[?]</sup>

### 出典

1. ^ 2024年 連続2004 p3
2. ^ 2024年 連続2004 p3
3. ^ 2024年 連続2004 p3
4. ^ 連続2004 p28
5. ^ 連続2004 p4
6. ^ 連続2004 p31
7. ^ "若緑力士情報 大相撲.jp". 2022年11月6日閲覧。
8. ^ 連続2004 p58
9. ^ 連続2004 p142
10. ^ 連続2004 p207
11. ^ "かつて、大相撲の土俵に上がった女性がいた。地方選挙で起きた前代未聞のできごと (バズフィード) (2) (日本語). LINE NEWS. 2022年11月6日閲覧。
12. ^ 連続2004 p209

### 参考文献

- ・ 酒藤泰夫 『女相撲若緑』 朝日新聞社、2004年。ISBN 9784021000843。
- ・ 亀井好恵 『女相撲民俗誌 越境する芸術』 慶友社、2012年。ISBN 9784874491423。

## 編集後記

- ▶ 男性セミナーの取材を通して、「常に競争することを強いられ、勝ち抜くことを求められるという現代社会の男性」が抱える生きづらさ、その絶望感とどう向き合っていくべきか、それを真剣に考えさせられました。まだまだ学ぶことは多いと感じています。(工藤)
- ▶ 表紙で紹介している山形県にゆかりのある女性たちのことを見て、「私もがんばろう」という気持ちになります。(熊谷)
- ▶ ワークショップに参加して、自分の考えを話したり、相手の話を聞いたりすると、毎回いろんな気づきがあって楽しいです。(山口)



## 山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 遊学館2階  
TEL 023-629-7751 FAX 023-629-7752  
相談専用電話 023-629-8007  
HP <https://yamagata-cheria.org/>  
利用時間 午前9時～午後9時  
※夜間利用の申し込みがない場合は午後8時まで  
休館日 第1・3・5曜日、第3日曜日、年末年始  
令和5年3月発行  
編集発行 (公財) 山形県生涯学習文化財団



## 【アクセス】

- JR山形駅から  
バス/市役所経由路線バスで  
市役所前下車、徒歩5分  
タクシー/約10分 徒歩/約25分
- 自動車  
山形自動車道山形蔵王ICから約10分。  
県営駐車場、遊学館駐車場をご利用下さい。  
入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出し下さい。  
ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。

チェリア  
HPは  
こちらから!

